

令和 4 年 3 月 1 6 日

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（避難生活担当） 殿

長崎県

## 個別避難計画作成モデル事業（都道府県事業）最終報告書

令和 3 年度【内閣府事業】避難行動要支援者に係る個別避難計画の作成の推進において、モデル事業（都道府県事業）の実施にあたり、最終報告書を提出します。

## 【都道府県情報】

都道府県名	長崎県
所在地	〒850-8570 長崎県長崎市尾上町 3 - 1
担当部局連絡先	福祉保健部福祉保健課地域福祉班 熊 電話：095-895-2416 FAX:095-895-2570 メールアドレス：fukuho-chiiki@pref.nagasaki.lg.jp
連携部局連絡先	福祉保健部国保・健康増進課、福祉保健部長寿社会課、福祉保健部障害福祉課、 こども政策局こども未来課、危機管理監危機管理課
連携団体	長崎市ほか県内市町 長崎県介護支援専門員協会 長崎県相談支援専門員協会
備考	

※連絡先、担当者に変更があり、担当者名簿に変更が必要な場合、その旨を備考欄に併記すること。

## 【取組の概要】 (長崎県)

	取組の状況
事業概要	<p>県内市町の個別避難計画策定の取り組みを促進するため、市町担当課長等会議などを開催し、各市町の進捗状況の確認や、対策を実施するにあたっての諸課題の把握や情報交換をおこなう。また、先進地の取り組み状況の共有も長崎市の個別避難計画の作成プロセスの構築に当たり、連携団体との協力体制を図る。また、横展開させ県内全域に波及させる。</p> <p>■解決を図ろうとした課題 個別避難計画作成の進捗が進まない。</p> <p>■これまでに行った取組</p> <p>①市町の取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町職員対象の避難行動要支援者対策に係る会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月 モデル事業(市町村事業)取組採択報告、事業紹介 県内市町における取組上の意見交換、課題共有等</li> <li>・ 3月 個別避難計画作成に係る専門家による講演 モデル事業(市町村事業)取組報告 県内市町における取組上の意見交換、課題共有等</li> </ul> </li> <li>・市町当担当者向けの実務研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉避難所設置運営実務研修 対 象：市町の防災、福祉部局担当者、社協・福祉施設職員 目 的：講義、ワークショップを通じて福祉避難所の知識を習得し、福祉避難所のマニュアルを作成する。 開催日：1回目 9月15日（リモート形式） 2回目 1月11日（集合形式）</li> <li>・要配慮者・避難行動要支援者実務研修 対 象：市町の防災、福祉部局担当者 目 的：講義、ワークショップを通じて要支援者対策の進め方や災害時の対応などを学び、今後の対策等に生かす。 開催日：11月16日（集合形式）</li> </ul> </li> <li>・特別支援学校の福祉避難所指定に向けた市町への働きかけ（随時）</li> <li>・他県の先進自治体の取組紹介（随時）</li> </ul> <p>②モデル事業実施市との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換、協議</li> </ul>

	<p>■現時点における課題</p> <p>福祉専門職との連携が進まない。</p> <p>■対応の方向性</p> <p>市町へのモデル事業の横展開、先進事例の紹介、個別ヒアリングの実施</p> <p>個別避難計画作成の中核的な役割を担う人材の育成</p> <p>福祉専門職の参画推進</p>
--	--

## 【ステップごとの取組内容等】

ステップ		取組の進捗 A・B・C・-	記載事項	記載欄
1	推進体制の整備等	B	課題	庁内外の連携体制
			取組内容 (取組方針)	防災部局と福祉部局の連名で各種通知送付 医療依存度の高い療養者・児の個別避難計画の項目例の周知
			取組の 成果・結果	県立保健所と市町との連携を推進した
			理由	難病患者への現況確認や意向調査を実施する市町がでてきており、市町の取組が前進している。
2	計画作成の優先度の検討	—	課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	
3	福祉専門職の理解を得る	—	課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	
4	自治会や自主防災組織など地域関係者の理解を得る	—	課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	
5	本人の基礎情報の確認、避難支援等実施者の候補者に協力打診、避難先候補施設に受入打診	—	課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	

6	本人、関係者、市町村による計画の作成	—	課 題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理 由	
7	実効性を確保する取組の実施	—	課 題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理 由	

- A：課題の対応が相当進んだもの、予定どおり進んでいるもの  
 B：取組はしているが、予定どおり進まなかったもの  
 C：ほとんど対応できていないもの、手を付けられていないもの  
 —：都道府県として取り組んでいないもの

## 【都道府県の取組の一覧表】

取組の類型		実施の有無	取組概要
庁内連携	県庁内	○	防災部局と福祉部局の連名による各種通知の送付
	市町村の庁内連携を後押し	—	
	その他( )	—	
庁外連携	関係団体	—	
	福祉関係団体	○	個別避難計画作成業務の参画依頼
	大学	—	
	多様な関係者の参画促進	—	
	保健所と市町村の連携	○	医療依存度の高い療養者・児の個別避難計画の項目例の周知
	教育委員会と市町村の連携	○	県立学校の福祉避難所施設利用に関する協定書例の周知
	その他の県の部署と市町村の連携	—	
	その他	—	
庁内・庁外の連携	防災部局×福祉部局×防災関係団体×福祉関係団体	—	
	その他	—	
研修、説明会等	市町村職員	○	避難行動要支援者対策等会議、実務研修
	市町村幹部職員	○	避難行動要支援者対策等会議
	保健師	○	避難行動要支援者対策等会議、実務研修
	福祉専門職	○	実務研修
	市町村社会福祉協議会職員	○	実務研修
	避難支援等実施者	—	
	地域の関係者	—	
	その他	—	
実効性確保	事例やノウハウの蓄積、共有	—	
	市町村のネットワークづくり	○	避難行動要支援者対策等会議
	知見の提供	○	講演会の実施
	地域づくり	—	
	平時の見守り活動との連動	—	
	市町村の取組状況把握	○	現況調査の実施(年2回程度)
	市町村が取組の現状を確認できる「step 図」等の作成	—	
	地区防災計画との連携	—	
	継続的な作成・更新	—	
	マニュアルの作成	—	
	リーフレットの作成	—	
	条例(市町村における名簿や計画の取組促進、外部	—	

	提供に関する条例制定促進、避難所の指定促進等		
	その他	—	
予算措置	市町村向け補助金	—	
	モデル事業(県単費)	—	
	その他	—	
個別避難計画の作成	県が主導して個別避難計画を試行的に作成(難病患者)	—	
	保健所による計画作成への参画	—	
	県立病院、診療所による計画作成への参画	—	
	その他	—	
その他	その他①	—	
	その他②	—	
	その他③	—	

※必要に応じて行を追加してください。

#### 【研修会や説明会等の講師等の一覧】

氏名	所属・役職	研修会や説明会等	
		名称	概要
鍵屋 一	跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授	避難行動要支援者担当課長等会議	避難行動要支援者対策会議における講演 「実効性のある個別避難計画作成のために」

#### 【参考にした市町村、都道府県の取組】

高知県 (令和2年度) 福祉と防災が連携した地域の災害時要配慮者支援対策講演会